

	ご意見の内容	計画への反映	ご意見への回答
"計画の柱3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及"			
1	<p>“大人が子どもに読ませたい本”と“子どもが読みたい本”にはズレがありますが、同年代のおすすめする本であれば、本を敬遠しがちな子どもも手にとりやすいように思います。</p> <p>そこで、「小・中学生読書サポーター」を中心にビブリオバトルやブックトレードカフェを行い、同年代から幅広い年代にかけて情報交換できる場を設けていけないでしょうか。</p> <p>まずは学校内のクラス単位から始め、次に学年から学校単位、ゆくゆくは地域へと段階を経て広がっていくのが理想です。</p> <p>数年かけて行うことで、小学生で参加した子どもが中学・高校へと進学しても継続して参加できる取り組みとなり得るのでは、と考えます。</p>	<p>計画の柱3、28ページの(4)子どもによる自主的な読書活動の取組において、「子ども同士での情報交換の場や」の表記を追加して挿入いたします。</p>	<p>提出されました具体的事業につきましては要望として承りますが、読書サポーターにつきましては、中学生を対象に養成を行い、活動を行っているところです。</p> <p>そのほか、子ども同士での情報交換の場の提供に対するこれからの具体的な事業につきましては、様々な手法が考えられますので、企画段階で検討してまいります。</p>